

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社ヤマザキ 上場取引所 東
 コード番号 6147 URL <https://www.yamazaki-iron.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 好和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 大杉 幸弘 (TEL) 053-434-3011
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	2,317	△36.8	△375	—	△369	—	△378	—
2020年3月期	3,666	8.7	129	△56.5	126	△55.4	85	△60.9

(注) 包括利益 2021年3月期 △284百万円(—%) 2020年3月期 0百万円(△99.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△85.32	—	—	—	—
2020年3月期	19.30	19.29	4.1	2.6	3.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	4,093	1,774	43.4	399.96
2020年3月期	4,606	2,103	45.7	474.03

(参考) 自己資本 2021年3月期 1,774百万円 2020年3月期 2,103百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	270	3	△151	245
2020年3月期	△560	326	△194	124

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	44	51.8	2.1
2021年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	66	—	3.4
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00		123.3	

(注) 2021年3月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 5円00銭
 2021年3月期の配当原資は、全額資本剰余金であります。詳細は、後述の「資本剰余金を配当原資とする配当金内訳」をご覧ください。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	1,190	15.2	25	—	20	—	13	2.93
通 期	2,500	7.9	55	—	50	—	36	8.11

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	4,579,000株	2020年3月期	4,579,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期	141,718株	2020年3月期	141,718株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	4,437,282株	2020年3月期	4,436,101株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	1,918	△39.7	△367	—	△364	—	△370	—
2020年3月期	3,181	15.7	108	△53.6	107	△53.5	70	△60.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	△83.50		—					
2020年3月期	15.87		15.86					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
2021年3月期	3,870		1,617		41.8	364.42		
2020年3月期	4,368		1,912		43.8	431.00		

(参考) 自己資本 2021年3月期 1,617百万円 2020年3月期 1,912百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳

2021年3月期の配当のうち、資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳は以下のとおりであります。

基準日	期末	合計
1株当たり配当金	15円00銭	15円00銭
配当金総額	66百万円	66百万円

(注) 純資産減少割合 0.042 (小数点以下3位未満切り上げ)

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、国内外の景気は悪化しております。ワクチン接種が開始され、防止策を講じつつ経済活動を再開しているものの、依然として先行きは不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループの工作機械事業におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、客先の設備投資計画の見直しや遅延により販売が減少し、輸送用機器事業におきましては、下期においては持ち直しの動きがみられたものの、国内及びベトナムの子会社において販売が減少し、当連結会計年度における売上高は23億1千7百万円(前年同期比36.8減)となりました。

利益面につきましては、売上高の減少による固定費負担の増加及び工作機械事業における物件へのコストダウン要請への対応が響き、営業損失は3億7千5百万円(前年同期は営業利益1億2千9百万円)、経常損失は3億6千9百万円(前年同期は経常利益1億2千6百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失は3億7千8百万円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益8千5百万円)となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。(各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高または振替高を含んでおります。)なお、従前の「自動二輪車等部品事業」は、当連結会計年度より「輸送用機器事業」に名称を変更しております。

輸送用機器事業につきましては、国内及びベトナムの子会社YAMAZAKI TECHNICAL VIETNAM CO.,LTD.の販売は減少し、売上高は9億5千7百万円(前年同期比14.9%減)となり、営業損失は4千3百万円(前年同期は営業利益1千1百万円)となりました。

工作機械事業につきましては、省力化機器、専用工作機械共に販売が減少し、売上高は13億7千6百万円(前年同期比46.3%減)となり、営業損失は3億4千万円(前年同期は営業利益1億4百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて26.2%減少し、20億6千7百万円となりました。

これは、主に受取手形及び売掛金が5億2千万円、現金及び預金が1億3千9百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて12.2%増加し、20億2千5百万円となりました。

これは、主に有形固定資産が2千万円減少したものの、投資その他の資産が2億3千8百万円増加したことによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて11.2%減少し、40億9千3百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて15.6%減少し、17億6千8百万円となりました。

これは、主に短期借入金が1億2千5百万円、1年内返済予定の長期借入金が4千8百万円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて34.6%増加し、5億5千万円となりました。

これは、主に長期借入金が増加したことによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.4%減少し、23億1千8百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて15.6%減少し、17億7千4百万円となりました。

これは、主にその他有価証券評価差額金が増加したものの、利益剰余金が4億2千2百万円減少したことによるものです。

1株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べて74円07銭減少し、399円96銭となりました。

また、自己資本比率は、前連結会計年度末の45.7%から43.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フロー（収入）は、2億7千万円（前年同期は5億6千万円の支出）となりました。これは主に、売上債権の減少額6億円及び減価償却費1億2千2百万円等が税金等調整前当期純損失3億7千万円等を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フロー（収入）は、3百万円（前年同期は3億2千6百万円の収入）となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入3億7千2百万円等が有形固定資産の取得による支出1億6千6百万円及び定期預金の預入による支出1億1千9百万円等を上回ったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フロー（支出）は、1億5千1百万円（前年同期は1億9千4百万円の支出）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1億8千2百万円及び短期借入金の純減少額1億2千5百万円等が長期借入れによる収入2億円を上回ったことによるものです。

以上の結果、当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、2億4千5百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率	44.1	43.4	41.6	45.7	43.4
時価ベースの自己資本比率	41.8	41.6	33.9	28.9	47.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	432.5	7,560.4	332.0	△327.5	637.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ	25.8	1.3	29.9	△30.8	17.8

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、先行きの不透明な状況が続くものと思われまます。当社グループにおきましては、客先の設備投資計画の見直しや遅延等は発生しているものの、ワクチン接種の進展により、下期以降の経済活動は徐々に回復に向かうことを想定しております。

このような状況のもと、次期の業績予想につきましては、売上高25億円、営業利益5千5百万円、経常利益5千万円、親会社株主に帰属する当期純利益3千6百万円を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、また海外からの資金調達必要性が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	919,984	780,711
受取手形及び売掛金	1,111,342	590,955
電子記録債権	325,544	240,409
製品	33,395	32,493
仕掛品	309,835	284,488
原材料及び貯蔵品	79,233	76,481
その他	22,297	61,601
流動資産合計	2,801,632	2,067,142
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,247,559	1,291,869
減価償却累計額	△1,077,704	△1,097,245
建物及び構築物(純額)	169,854	194,624
機械装置及び運搬具	2,196,615	2,139,770
減価償却累計額	△1,851,206	△1,872,833
機械装置及び運搬具(純額)	345,409	266,936
工具、器具及び備品	539,942	530,879
減価償却累計額	△527,727	△516,794
工具、器具及び備品(純額)	12,215	14,085
土地	770,635	779,910
建設仮勘定	9,095	31,469
有形固定資産合計	1,307,209	1,287,025
無形固定資産	49,495	51,449
投資その他の資産		
投資有価証券	328,394	568,919
関係会社株式	-	5,000
長期貸付金	110,832	96,988
その他	26,276	32,878
貸倒引当金	△16,872	△16,268
投資その他の資産合計	448,631	687,518
固定資産合計	1,805,336	2,025,993
資産合計	4,606,969	4,093,135

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	130,474	127,317
短期借入金	1,455,000	1,330,000
1年内返済予定の長期借入金	182,212	133,708
前受金	-	23,430
未払事業所税	9,568	9,302
未払法人税等	14,824	2,719
賞与引当金	64,276	51,728
受注損失引当金	3,505	28,941
その他	234,794	60,875
流動負債合計	2,094,655	1,768,022
固定負債		
長期借入金	197,127	263,419
繰延税金負債	7,824	61,264
退職給付に係る負債	194,484	182,853
資産除去債務	9,493	28,921
役員退職慰労引当金	-	13,905
固定負債合計	408,929	550,363
負債合計	2,503,584	2,318,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	972,195	972,195
資本剰余金	819,760	819,760
利益剰余金	454,031	31,047
自己株式	△85,038	△85,038
株主資本合計	2,160,947	1,737,964
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,973	157,433
為替換算調整勘定	△95,536	△120,648
その他の包括利益累計額合計	△57,563	36,785
純資産合計	2,103,384	1,774,750
負債純資産合計	4,606,969	4,093,135

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	3,666,014	2,317,143
売上原価	2,855,851	1,947,145
売上総利益	810,162	369,997
販売費及び一般管理費	680,675	745,558
営業利益又は営業損失(△)	129,486	△375,560
営業外収益		
受取利息	10,953	10,744
受取配当金	8,313	9,879
補助金収入	-	3,332
その他	3,799	3,464
営業外収益合計	23,066	27,419
営業外費用		
支払利息	18,114	15,474
手形売却損	255	40
為替差損	6,244	3,697
その他	1,213	1,824
営業外費用合計	25,826	21,037
経常利益又は経常損失(△)	126,726	△369,178
特別利益		
固定資産売却益	593	172
投資有価証券売却益	10,000	-
新株予約権戻入益	888	-
特別利益合計	11,481	172
特別損失		
固定資産除却損	1,079	999
役員弔慰金	27,000	-
特別損失合計	28,079	999
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	110,128	△370,006
法人税、住民税及び事業税	21,168	5,533
法人税等調整額	3,344	3,070
法人税等合計	24,512	8,604
当期純利益又は当期純損失(△)	85,615	△378,610
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	85,615	△378,610

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	85,615	△378,610
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△68,540	119,459
為替換算調整勘定	△16,144	△25,111
その他の包括利益合計	△84,685	94,348
包括利益	930	△284,261
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	930	△284,261

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	971,601	819,167	390,587	△85,038	2,096,317
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	593	593			1,186
剰余金の配当			△22,171		△22,171
親会社株主に帰属する当期純利益			85,615		85,615
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	593	593	63,443	-	64,630
当期末残高	972,195	819,760	454,031	△85,038	2,160,947

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	106,513	△79,392	27,121	917	2,124,356
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					1,186
剰余金の配当					△22,171
親会社株主に帰属する当期純利益					85,615
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△68,540	△16,144	△84,685	△917	△85,602
当期変動額合計	△68,540	△16,144	△84,685	△917	△20,972
当期末残高	37,973	△95,536	△57,563	-	2,103,384

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	972,195	819,760	454,031	△85,038	2,160,947
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					-
剰余金の配当			△44,372		△44,372
親会社株主に帰属する当期純利益			△378,610		△378,610
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△422,983	-	△422,983
当期末残高	972,195	819,760	31,047	△85,038	1,737,964

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	37,973	△95,536	△57,563	-	2,103,384
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					-
剰余金の配当					△44,372
親会社株主に帰属する当期純利益					△378,610
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	119,459	△25,111	94,348	-	94,348
当期変動額合計	119,459	△25,111	94,348	-	△328,634
当期末残高	157,433	△120,648	36,785	-	1,774,750

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	110,128	△370,006
減価償却費	109,517	122,237
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△7,518	△11,527
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	-	13,905
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,659	△12,330
貸倒引当金の増減額(△は減少)	604	△604
受注損失引当金の増減額(△は減少)	3,505	25,436
受取利息及び受取配当金	△19,267	△20,623
支払利息	18,114	15,474
為替差損益(△は益)	1,988	1,972
固定資産売却損益(△は益)	△593	△172
固定資産除却損	1,079	999
投資有価証券売却損益(△は益)	△10,000	△239
新株予約権戻入益	△888	-
売上債権の増減額(△は増加)	△354,216	600,292
たな卸資産の増減額(△は増加)	△70,063	26,168
その他の資産の増減額(△は増加)	△1,056	△8,665
仕入債務の増減額(△は減少)	△50,007	69,308
前受金の増減額(△は減少)	△340,740	23,430
未払消費税等の増減額(△は減少)	△7,216	△22,499
未収消費税等の増減額(△は増加)	-	△16,609
その他の負債の増減額(△は減少)	106,540	△129,775
小計	△503,428	306,170
利息及び配当金の受取額	22,420	21,487
利息の支払額	△18,172	△15,238
法人税等の支払額	△60,955	△14,494
役員弔慰金の支払額	-	△27,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	△560,135	270,924
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△729,587	△119,515
定期預金の払戻による収入	1,215,159	372,922
有形固定資産の取得による支出	△105,959	△166,058
有形固定資産の除却による支出	△560	-
有形固定資産の売却による収入	-	172
無形固定資産の取得による支出	△25,996	△5,263
投資有価証券の取得による支出	△40,360	△71,185
投資有価証券の売却による収入	16,500	650
貸付けによる支出	△2,500	-
貸付金の回収による収入	5,055	3,160
保険積立金の積立による支出	△5,932	△12,447
保険積立金の解約による収入	-	5,769
子会社株式の取得による支出	-	△5,000
その他	536	56
投資活動によるキャッシュ・フロー	326,354	3,262

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△105,000	△125,000
長期借入れによる収入	100,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△168,349	△182,212
配当金の支払額	△22,171	△44,372
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,158	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△194,362	△151,584
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,075	△1,933
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△429,219	120,668
現金及び現金同等物の期首残高	553,680	124,461
現金及び現金同等物の期末残高	124,461	245,130

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別の事業活動を展開しており、「輸送用機器事業」、「工作機械事業」の2つを報告セグメントとしております。

「輸送用機器事業」は、主に自動二輪車等の変速及び制御装置部品、エンジン部品等の製造、加工及び販売を行っております。「工作機械事業」は、主にインデックスマシン等各種専用工作機械及びボーリングヘッド等省力化設備ユニットの製造、加工及び販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成に用いた会計処理の方法と概ね同一であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	輸送用機器事業	工作機械事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,124,917	2,541,096	3,666,014	—	3,666,014
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	23,548	23,548	△23,548	—
計	1,124,917	2,564,645	3,689,563	△23,548	3,666,014
セグメント利益	11,649	104,367	116,017	13,469	129,486
セグメント資産	934,117	2,723,792	3,657,909	949,059	4,606,969
その他の項目					
減価償却費	82,431	27,085	109,517	—	109,517
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	7,652	182,033	189,685	△2,000	187,685

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配賦していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金689,720千円であります。
 - (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間の未実現利益調整額△2,000千円であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	輸送用機器事業	工作機械事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	957,095	1,360,048	2,317,143	—	2,317,143
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	16,124	16,124	△16,124	—
計	957,095	1,376,172	2,333,268	△16,124	2,317,143
セグメント損失	△43,731	△340,393	△384,124	8,564	△375,560
セグメント資産	981,320	2,363,298	3,344,618	748,517	4,093,135
その他の項目					
減価償却費	78,885	43,351	122,237	—	122,237
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	73,966	46,620	120,586	—	120,586

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配賦していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金449,220千円であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 報告セグメントの変更等に関する事項報告

当連結会計年度より、当社グループにおける事業環境の変化に伴い、「自動二輪車等部品事業」を「輸送用機器事業」に報告セグメントの名称を変更しております。なお、前連結会計年度の報告セグメントについても、変更後の名称で開示しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	ベトナム	その他	合計
2,685,538	598,705	381,770	3,666,014

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	ベトナム	合計
1,072,699	234,510	1,307,209

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ヤマハ発動機㈱	863,216	輸送用機器事業
佐藤商事㈱	686,673	工作機械事業
㈱シーケービー	501,641	工作機械事業

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	ベトナム	その他	合計
1,690,126	419,389	207,628	2,317,143

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	ベトナム	合計
1,080,715	206,310	1,287,025

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ヤマハ発動機(株)	707,627	輸送用機器事業
(株)シーケービー	373,371	工作機械事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	474円03銭	399円96銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	19円30銭	△85円32銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	19円29銭	—

- (注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式は存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	85,615	△378,610
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	85,615	△378,610
普通株式の期中平均株式数(千株)	4,436	4,437
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	3	—
(うち新株予約権)(千株)	(3)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,103,384	1,774,750
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
(うち新株予約権)(千円)	(—)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,103,384	1,774,750
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(千株)	4,437	4,437

(重要な後発事象)

該当事項はありません。